

2019年度事業計画書（案）

社会福祉法人 福翠会

1. 法人・施設の運営方針

社会福祉法人福翠会は、平成3年に設立し、翌年の軽費老人ホーム（ケアハウス）諫早の里・英智園開設を基に、諫早市・東京都において各種施設を順次整備し、平成31年4月1日現在、第1種社会福祉事業2事業所、いちご保育園などの第2種社会福祉事業12事業所、高齢者生活支援ハウスなどの公益事業3事業所を運営しています。この間、社会福祉事業の担い手として高い志をもって、法人運営の基本理念「人・地域・愛情を基軸に、人は心、信頼、安心と安全」を基本に、定款の目的実現に向け着実に歩みを進めてきました。

また、平成29年の改正社会福祉法全面施行により、社会福祉法人の経営基盤の見直し（ガバナンスの強化）、事業運営の透明性の確保、財務規律の強化が進められ、地域における公益的な取組の実施が求められています。当法人においても、法の趣旨に沿って、経営基盤の整備を進め、人材の確保を進めながら、さらに地域共生社会の実現に資することができるよう、福祉サービスの担い手としての使命感を持ち、各福祉サービス提供者の地域の中核的な存在として、大きな役割と使命を果たしてまいります。

さらに、第7期諫早市介護保険事業計画における地域密着型介護老人福祉施設開設事業者に応募しておりますが、英智園の隣接地に特別養護老人ホームを整備することによって、既存施設との併設メリットを十分に活かし、法人、職員が一丸となって地域の高齢者福祉の一層の向上に貢献してまいります。

【基本方針】

- ① 利用者の選択を尊重し、個人の尊厳を守り良質かつ安全なサービスを継続して提供
- ② 各種制度の動向を的確に見極め、中長期的に安定的・持続的な事業運営と法人の方向性の設定、確立
- ③ 職員の資質向上、職場環境の向上と学生等実習生の受け入れによる福祉人材の育成、確保
- ④ 「第三者評価」「情報公開」「苦情解決」等透明性の確保
- ⑤ 時代の要請に適応した堅実、積極的な事業展開